

別府市公共交通活性化協議会 議事録

日 時：令和元年 8 月 29 日（13：30～14：15）

場 所：市役所 5 階大会議室

◆意見要旨

開会

事務局：19名の出席により、規約を満たしている。

1 議題

(1) 大所・小坂地区事前予約型乗合タクシーの実証運行について

（事務局説明）説明内容省略

（質議応答）以下のとおり

会 長：地元の方への説明はどうなっているか。

事務局：路線廃止の話を7月末に聞き、その後路線の利用者2名に話を聞き、その後、小坂・大所自治会に説明に伺った。

副会長：宇佐市の6月の交通会議で廃止の話を若干聞いていた。別府市にその後話が来ていない事に疑問を感じた。

会 長：従来は内籠を通っていたがカバーする路線はあるのか。

事務局：内籠についても今後実施する交通不便地域の調査を踏まえて対応を検討していきたい。

委員①：車椅子の利用者等はいないか？

事務局：自治会に伺い、そのような方がいれば対応していきたい。

委員②：今回の路線は地域が限られているので、当該地域を営業区域としている2社が運行するようになるが、その2社ともUDタクシーを保有しているので、需要があれば利用する前提で検討していきたい。

（協議結果）原案のとおり承認

2 その他

委員③：ラグビーワールドカップの別府市の取組について（市報9月号）

委員④：地域公共交通の維持が厳しい状況の中、高齢者の交通事故が社会問題となっており、高齢者の免許返納に対しての要請も多く、免許返納後の受け皿となる地域公共交通に対しての要請も非常に強い。何か出来る取組について展開できるようにこの場でも検討していただきたい。

委員②：2021年度から高齢者の免許更新時に実技検定が始まるとのこと。今まで以上に免許返納が増える事が予想されるため、公共交通がどのような受け皿になるのか今から準備していかないといけない。

閉会